

THE INTERNATIONAL MOVEMENT AGAINST ALL FORMS OF DISCRIMINATION AND RACISM

プレスリリース

スリランカは国連勧告を実施し、人種差別と闘うための迅速かつ効果的な行動をとらなければならない

2016年8月26日

反差別国際運動（IMADR）はスリランカ政府が人種差別と闘うための国連人権条約機関による勧告を十分に実施することを要請する。¹国連人種差別撤廃委員会（CERD）はスリランカ政府による人種差別撤廃条約（ICERD）にのっとり差別根絶のための努力を評価するために、8月15日と16日に政府代表団と会合した。これはスリランカが長きにわたる武力紛争に直面していた時に行われた前回審査から15年ぶりである。今日、人種差別との闘いにおける条約義務の遵守の助けとなる一連の勧告を人種差別撤廃委員会は紛争終結以降スリランカ政府に対して初めてだした。

IMADR はアジア委員会と共同で、プランテーション地域のタミル人やマイノリティのコミュニティが直面する状況および宗教過激主義の台頭に焦点を当てた報告書を委員会に提出し、スリランカの人種差別に関する情報提供を行った。²

委員会からの勧告は多岐にわたるスリランカの問題を取り扱っている。その内容は、統計、人種差別の定義、人種差別撤廃条約の国内適用および申し立て、国内人権機関、テロリズム防止法、ヘイトスピーチとヘイトクライム、民族および宗教民族マイノリティの信仰の自由、インド系タミル人もしくは「プランテーション・タミル人」、アディバシ/ヴェッタの人びとの状況、国内避難民の状況、戦争被害地域のマイノリティ女性の状況、そして真実と和解に関するものである。

今回の審査におけるスリランカ担当の国別報告者であるホセ・フランシスコ・カリ・ツァイ委員は審査閉会の辞において、「スリランカによる国の平和へのコミットメントに私たちは大きな賛辞を送ります。だからこそ私たちは人種差別の状況にさらに注意を払うよう政府に呼びかけます。様々な機関によって人種差別がスリランカの武力紛争の根底に横たわっていたことが確認されています。」と、強調した。³

「2001年の前回勧告に従って市民権法が採択された歴史的瞬間を思い出します。それと同じように、委員会からの勧告は和解のための取り組み全体に関連付けられなければなりません。現在の課題は目下進行中の憲法改正の過程にどう勧告を組み込み、それによってすべての人びとの人権を支持し、非差別と多元主義および平

¹ 国連人種差別撤廃委員会（CERD）「スリランカ第10-17回政府報告書に関する総括所見（CERD/C/LKA/CO/10-17）」。2016年8月26日。 http://tbinternet.ohchr.org/Treaties/CERD/Shared%20Documents/LKA/CERD_C_LKA_CO_10-17_24983_E.pdf

² 反差別国際運動（IMADR）。「スリランカの人種差別（Racial Discrimination in Sri Lanka）」。2016年7月（英語）：http://tbinternet.ohchr.org/Treaties/CERD/Shared%20Documents/LKA/INT_CERD_NGO_LKA_24535_E.pdf

³ 国連ウェブTV、「スリランカの審査（継続）－第2469回会合。人種差別撤廃委員会90会期」（2:50:28）。2016年8月16日（英語）：

<http://webtv.un.org/meetings-events/human-rights-treaty-bodies/watch/consideration-of-sri-lanka-contd-2469th-meeting-90th-session-of-committee-on-elimination-of-racial-discrimination-/5089683096001>

等を認める政府の政治的意思を示すことです。」と、スリランカの人権擁護者である IMADR のニマルカ・フェルナンド共同代表は述べた。

スリランカの恒久的平和と人権は、国内の調和に悪影響を及ぼした民族と宗教の分裂の原因に取り組むこと抜きには達成できない。和解と平和の取り組みは社会に深く根付いた人種差別にも取り組まなければならない。IMADR はスリランカ政府が委員会からの勧告に基づき、人種差別を根絶するために迅速かつ効果的な措置を取ることを要請する。その際に、政府は透明性を確保した開かれた方法で被害者や人権擁護者および NGO を含む市民社会と協働しなければならない。最後に、政府は国連人権高等弁務官事務所（OHCHR）とのパートナーシップを強化すべきである。